

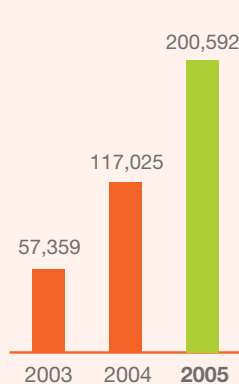
財務ハイライト

KDDI株式会社及び子会社

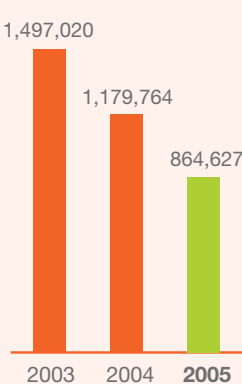
2003年-2005年3月期	百万円			百万米ドル
	2003	2004	2005	2005
営業収益	¥ 2,785,343	¥ 2,846,098	¥ 2,920,039	\$ 27,191
営業利益	140,653	292,105	296,176	2,758
税引前利益	110,726	192,101	293,531	2,733
当期純利益	57,359	117,025	200,592	1,868
設備投資（支払）	246,200	253,257	342,391	3,188
(期末)				
総資産	2,782,039	2,639,581	2,472,322	23,022
有利子負債残高	1,497,020	1,179,764	864,627	8,051
株主資本	894,711	1,009,391	1,162,192	10,822
1株当たり(円及び米ドル)				
当期純利益	13,561	27,748	47,612	443.36
配当金	2,095	3,600	6,900	64.25

注記：1. 本紙における米ドルについてはすべて、1ドル=107.39円（2005年3月31日実勢レート）にて換算しています。
2. 有利子負債残高は、短期借入金、1年以内に期限到来の長期借入金、長期借入金、社債、未払金等により構成されます。

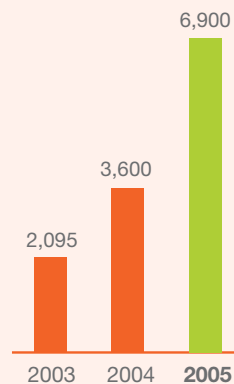
当期純利益 (単位：百万円)



有利子負債残高 (単位：百万円)

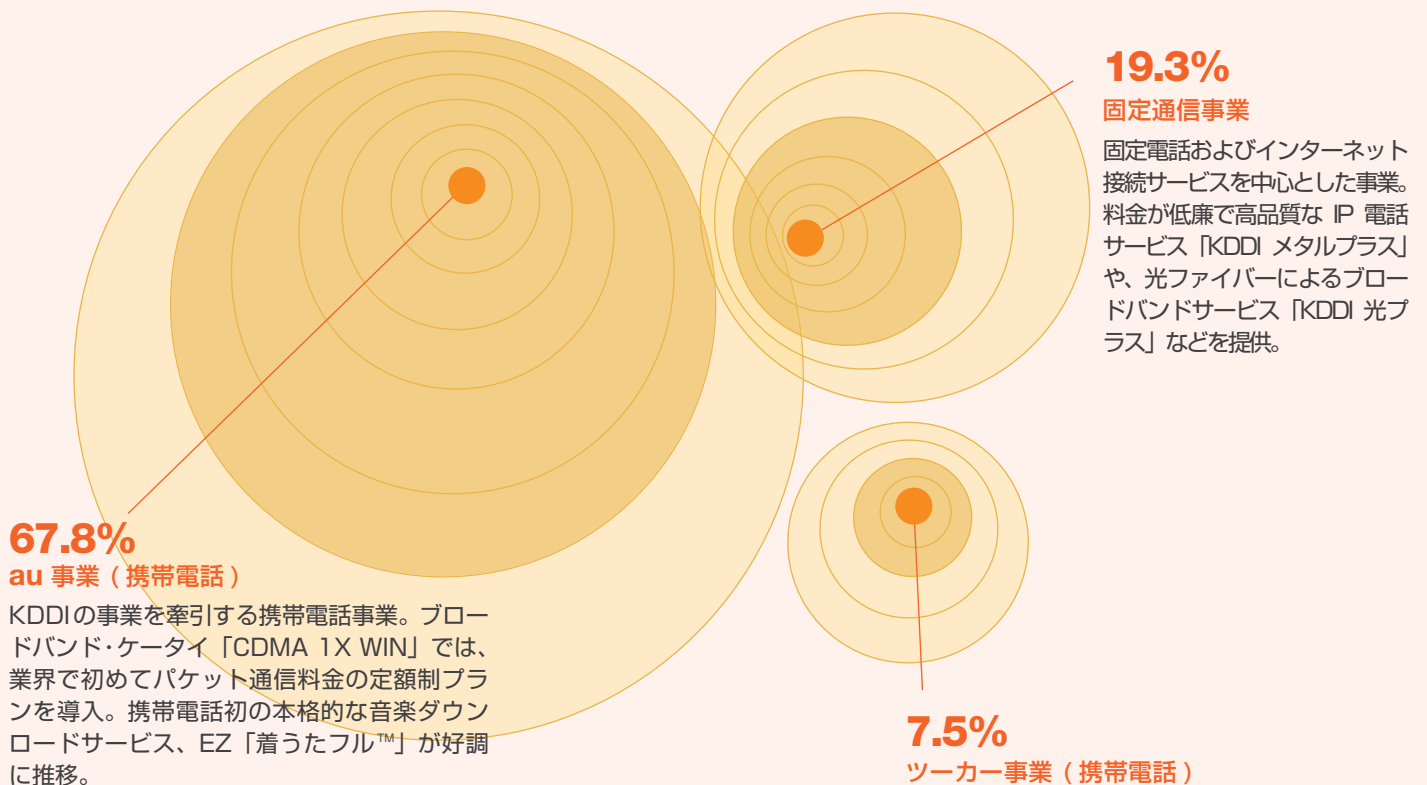


配当金 (単位：円)



目次

- 01 財務ハイライト
- 03 Introduction of KDDI
- 11 株主ならびに投資家の皆様へ
- 15 特集：中長期のFMC戦略
- 19 事業概況
 - au 事業
 - 固定事業
 - ツーカー事業
 - トピックス
- 29 CSR活動
- 31 R&D活動
- 33 財務セクション
- 58 会社情報



67.8%
au 事業 (携帯電話)

KDDIの事業を牽引する携帯電話事業。ブロードバンド・ケータイ「CDMA 1X WIN」では、業界で初めてパケット通信料金の定額制プランを導入。携帯電話初の本格的な音楽ダウンロードサービス、EZ「着うたフル™」が好調に推移。

19.3%
固定通信事業

固定電話およびインターネット接続サービスを中心とした事業。料金が低廉で高品質な IP 電話サービス「KDDI メタルプラス」や、光ファイバーによるブロードバンドサービス「KDDI 光プラス」などを提供。

7.5%
ツーカー事業 (携帯電話)

100%子会社のツーカー 3 社が提供する携帯電話事業。音声通話やメールの利用を中心としたお客様へ、低廉な料金でサービスを提供中。

上記のパーセンテージは、KDDIグループの各セグメント別営業収益の単純合算値に対する比率。

KDDIは、一つの会社で固定とモバイルの両方の事業を持つ、日本で唯一の総合通信会社です。

将来見通しの記述について

このレポートに記載されているKDDIの将来に関する計画、戦略、確信、期待などのうち過去の事実以外のものは、将来の業績に関する見通しの記述であり、不確実性を含んでいるため、実際の結果と異なる場合もあります。潜在的な不確実性を含むものとしては、KDDIまたはKDDIのグループ会社が取引する、海外の国々における景気及び為替レート、特に米ドルに影響するものやユーロなど様々な外貨に関するもの、KDDI及びグループ会社が「急速な技術革新と新サービスの安定供給ならびに厳しい価格競争で特徴づけられた」通信市場において、新たな顧客を獲得するための、発展的かつ魅力あるサービスを提供しつづける能力があげられます。